

## 地方創生拠点整備交付金の対象事業（案）

### 入間の近代史散策コースづくりプロジェクト 〈西洋館・旧黒須銀行を活用した観光スポット整備事業〉

#### 《事業目標》 〔観光地域づくりに効果的な観光施設の改修等〕

入間市の近代史を象徴する歴史的遺産である「石川組製糸西洋館」及び「旧黒須銀行を改修し、地域資源として多様な活用を図ることとする。具体的には、地域の歴史を知る機会として、観光スポットとして、また貴重な地域資源であり収益性を持った施設として、整備を図ることとする。

将来的には、近隣市町村との連携のもとシティプロモーションや観光イベント、市内及び近隣市を含めた地域内周遊コースの設定、生涯学習面での事業など、近代化遺産や観光スポットとしての魅力を活かした協働事業を実施する。

#### 《事業概要》

#### 第1 石川組製糸西洋館整備及び活用

##### 【狙い】

国登録文化財に指定されている建築物を良好な状態で保存するとともに、観光スポットとして集客力を高めることを狙いとする。また、貴重な地域資源として、ロケーションサービスの展開や撮影場所としての施設貸出も継続し、財源確保の一手段としての有効活用も図る。

##### 【整備概要】

建築物を長く保存するためには活用することが大切であり、施設の整備改修を行った上で見学会やギャラリー、撮影などへの貸出、喫茶室など、複合的な活用を図り、常に使われている状態を保つこととする。また、有償による活用策を用意することで財源確保につなげることも、自立性を担保するためには重要となる。

また、入間市駅から徒歩圏内という立地を生かして、シティセールスの拠点として位置づけ、入間市駅前観光ショーケース事業との連携も踏まえて、本市をアピールする観光スポットとしての役割も持たせる。その一環として、旧黒須銀行と一体的な整備を行い、近代史散策コースの主要なポイントとしても設定する。

#### 第2 旧黒須銀行整備及び活用

##### 【狙い】

市指定文化財に指定されている旧黒須銀行を整備することにより、西洋館や隣接する繁田醤油店の施設とともに、地域の観光スポットとして集客力を高めることを目的とする。また、地域活動の拠点施設として地域の団体等に活用してもらい、将来的には管理運営を地域の団体等に任せるとも視野に入れて、事業を展開する。

##### 【整備概要】

銀行として運営していた当時の施設を復元する想定で整備改修を行った上で、地域の近代史を展示する資料館としての役割も持たせる。また、渋沢栄一との関係も考慮し、渋沢関連の自治体や各種施設との連携を検討し、渋沢栄一ゆかりの地としてもアピールする。

さらに、施設の一部を事務所や集会所として整備することで、地域住民が自らの地域づくりの拠点となる施設としての存在価値を高める工夫をする。

また、西洋館等と一体的に近代史散策コースとしての整備を行い、観光スポットとしての役割も持たせることとする。

## 《取組の課題》

- ・常に何かをやっているというイメージ作りが必要。
- ・観光スポット又はエリアとしての魅力づくりなど付加価値の創出が必要。
- ・ふるさと寄附金の対象事業として広く寄付を募って、住民自らの力で整備することが必要。
- ・施設管理の体制の検討が必要。
- ・駐車場整備が必要

## 《事業費》

- ・西洋館及び旧黒須銀行改修費（初期投資的なもの＝ハード）
- ・近代史散策コース整備費（初期投資的なもの＝ハード）
- ・両施設の活用のための備品等整備費（初期投資的なもの＝ハード）
- ・宣伝費（継続的なもの＝ソフト）

## 《先導的である理由》

### 【官民協働】

西洋館及び旧黒須銀行は、現在でも博物館ボランティア会による見学会等を行っており、今後も引き続き官民連携による事業展開を図っていくこととする。

### 【政策間連携】

両施設とも文化財保護、生涯学習、観光振興といった面からの活用を図ることができ、そうした分野の政策間連携を図り、相乗効果を高めることが重要である。

### 【地域間連携】

近隣市町村とシティプロモーション面での連携を図る一環として、近代史をテーマとした観光スポット巡りのような取組を具体化していく。また、旧黒須銀行については渋沢栄一ゆかりの施設として、関連自治体や施設との連携事業等を実施する。

### 【自立性】

西洋館については、ギャラリーや撮影会への有償貸出、有償の見学会や音楽会の実施、喫茶室としての活用も想定しており、収益性のある施設として自立を目指していく。また、旧黒須銀行は地域住民や団体による活用も想定しており、将来的には施設管理・運営を地域の団体等に任せることも検討することとする。

## 《重要業績評価指標（KPI）》

両施設年間利用者数

## 《その他》

西洋館と旧黒須銀行を一体的に改修すると膨大な費用が必要となるため2つを切り分け、それぞれに交付金を受け入れて整備を進めることとする。

まず西洋館については、集客を図るための市の観光スポットとして「地方創生拠点整備交付金」を活用した整備を行い、旧黒須銀行については、整備に3年間程度かかる想定であり、活用できるまでの整備には約1億円の整備費が想定されているため、「企業版ふるさと納税」の活用を検討し、可能性があれば地方再生計画を策定することとする。

ただし、整備については切り分けて行うこととするが、整備後の活用については、両施設が隣接していることもあり、一体的な活用体制を整備し、有効活用を図ることとする。